

平成17年10月 試験研究業務月報



譲渡される牛たち

課題名 33頭の牛を農家へ譲渡し経営支援

要 旨

当場で育成した乳用牛31頭、妊娠和牛2頭を譲渡しました。乳用牛は、農家で分娩し年間8千～1万kgの乳を出す搾乳牛として活躍します。また、乳用牛には京都肉増産のため和牛の受精卵を移植しているものが多く、生まれた子牛は肥育牛の素牛として、また和牛繁殖農家の改良素牛として活躍します。

京都府畜産技術センター
(碓高原牧場)